



福島県立梁川高等学校

平成30年4月20日

校長通信

Team Yanagawa

vol.22

■ ひねもすの穀雨の雨となりしかな (西嶋あさ子)

今日は二十四節気の一つ穀雨です。穀雨とはたくさんの穀物を潤す春の雨のこと。この原稿を書いている18日は、終日、雨が静かに降っており、穀雨と呼ぶに相応しい一日になりました。花や草木を成長させるように優しく降る雨に、中庭のケヤキや校舎外周の桜の若葉も緑をいっそう濃くしています。ここ信達の野のあちらこちらでは、連翹や桃の花が今は盛りと咲いています。こうした自然の営みを見るたび深い感動を憶えるのは、私が年齢を重ねたからかもしれません。何気ない日常のふとした瞬間に、自然の美しさと季節の移ろいを感じる今日この頃です。



■ 平成30年度入学式が行われました

4月10日、平成30年度福島県立梁川高等学校入学式が挙行され、新入生42名の入学を許可しました。当日は新入生の門出を祝うかのような快晴に恵まれ、梁川城址の桜の花が風に舞う中、多数のご来賓、保護者の皆様のご臨席を賜りました。私からは式辞において、高校生活を充実したものにするための指標として、(1) 明確な目標を持ち努力すること、(2) 良い習慣を身につけること、(3) 仲間を大切にして共に汗を流すことの三点を新入生にお願いしました。また、新入生代表の後藤溪汰君からは、(1) 迷う時や苦しい時は友と助け合いながら乗り越えていくこと、(2) 何事にも積極的に取り組める強い心を持って勉強や部活動に頑張ることの二点について、力強い誓いの言葉がありました。つづいて県議会議員亀岡義尚様、PTA会長加藤潤一様、同窓会長霜山幸八様よりご祝辞をいただきました。壇上にいた私が感動したのは、呼名された新入生の返事の大きさでした。一人ひとりがしっかりと声で「はい」と返事をする姿に涙が出そうになりました。これから三年間、充実した高校生活を送り、自分を高め成長しようとする強い意志を感じたからです。新入生諸君！いよいよ梁川高校での生活が始まります。心機一転、級友や先生方との出会いを大切に、学習と部活動を通じて自分を磨き、有意義な高校生活を送ってください。中学時代に経験できなかったことも、アットホームな梁川高校なら経験できるのではないのでしょうか。様々なことに挑戦し、自分の潜在能力の掘り起こしに努めれば、必ず花開くと私は信じています。今回は私にとっても心に残る入学式となりました。閉式後、在校生による校歌披露が行われ、美しい歌声が体育館に響き渡りました。私はその歌声に包まれながら、新入生の成長と明るい前途を祈りました。



演奏する音楽部



呼名される新入生



新入生代表の誓いの言葉

霞にあける 古城址は
その名もゆかし 鶴ヶ岡
幾千代かけて ゆるぎなき
高き理想の 日を仰ぎ
文化の光 新たなる
吾が母校こそ 誇りなれ



及川教諭を先頭に退場する1組



添川教諭を先頭に退場する2組



校歌を披露する在校生

PTA 入会式

入学式終了後、PTA 入会式が行われました。新入生の保護者の皆様、PTAへの入会を関係者一同、心より歓迎いたします。PTAは保護者と学校が協力して子供の教育と生活を改善する目的で、戦後まもなく作られた組織です。申すまでもなく、教育は学校だけで出来るものではなく、保護者の皆様の協力が不可欠です。お預かりしたお子様の成長と進路実現のため、皆様と連携しながら教育活動を進めて参ります。PTA活動を通して、保護者の皆様と教職員の信頼関係がさらに深まることを期待しておりますので、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

■ 着任式・始業式が行われました



4月9日、着任式が行われ今年度の人事異動であらたにお迎えした先生方を生徒諸君に紹介しました。つづいて第1学期始業式が行われ、私からは心機一転、新たな気持ちで高校生活のスタートを切るよう伝えました。また、今年からメジャーリーグのロサンゼルス・エンゼルスに移籍し大活躍している大谷翔平選手を育て導いた二つの言葉を紹介し、「出来ない」という先入観や思い込みを捨て自分の目標を再確認することと、高校生として正しい行動を心がけ人格を高めることの大切さを話しました。3年生は進路決定が目前に迫っています。覚悟を決めて最後まで粘り強く。2年生は中堅学年として大切な一年になります。3年生を支え新入生をリードしながら、学校全体を牽引して欲しい。結びに「命を大切にすること」「交通事故に注意すること」をお願いしました。



■ 対面式が行われました

4月11日、対面式が行われました。その目的は温かく新入生を迎え、本校の伝統と雰囲気について理解を深めること、新入生がいち早く高校生活に慣れること、上級生に自覚と責任を促し生徒会の一体化と活性化を図ること等にあります。当日は生徒会長の原瑚堂君が歓迎のあいさつを行い、1年1組の大槻裕章君が新入生代表のあいさつを行いました。生徒会役員紹介に続いて校歌斉唱があり、在校生が歌った後、全校生で斉唱しました。



対面する新入生と2・3年生



生徒会長の原瑚堂君



新入生代表の大槻裕章君



生徒会役員紹介

■ 部活動紹介が行われました

4月11日、対面式につづき部活動紹介が行われました。生徒会長あいさつと部活動加入手続きについての説明の後、各部活動による趣向を凝らした紹介が行われました。紹介は弓道部→バスケットボール部→ソフトテニス部→野球部→陸上競技部→華道部→美術部→音楽部の順に行われました。新入生の皆さんには、今後の高校生活をより充実したものとするため、積極的に部活動に参加して欲しいと思います。部活動を通して自分の可能性を伸ばすとともに、仲間と汗を流し友情を深めて欲しいと思います。



平成30年4月11日(水)

週番 菊田

NEWS を読もう

4月から図書室に新聞コーナーが新設されました。地方紙と中央紙それぞれ2紙ずつ常時閲覧可能となりました。新聞を通して社会情勢など様々な情報を触れ、主権者意識を高めて欲しいと思います。



部活動だより

【野球部】

3/31、川俣高校との連合チームで原町高校と練習試合。結果は7対10で惜敗。

【陸上競技部】

4/14、第75回福島大学記録会に出場。

男子800M 第3位 堀越雄乃

男子5000M 第1位 渡邊泰幸

